

疫学研究のお知らせ

私達は、相馬中央病院、福島県立医科大学、東京大学、京都大学、エジンバラ大学、産業技術総合研究所との共同研究で、下記のように疫学研究を実施しております。本研究は、南相馬市立総合病院倫理委員会での承認を得た上で、個人情報を持定できない形で行っております。しかし、該当する方がご自分の情報を使用して欲しくない場合は、これを拒否することも可能です。

・研究計画名

福島原発事故後の浜通り周辺地区住民における健診・検診結果と被ばく関連データに関する解析

・研究の意義・目的

本研究は、福島県浜通り周辺地区において、東日本大震災及び原子力事故が地域住民の健康状態に及ぼす影響を明らかにすることを目的とするものです。

・研究の対象と方法

これまでの浜通り地区および連携病院周辺の住民（市民及び希望者、乳幼児、小児、高齢者、妊婦、作業員を含む）を対象として行われた健康診断、学校健診、がん検診、被ばく検診のデータ、および今後行われる予定の健康診断、学校健診、内部被ばく外部被ばく検診、がん検診、健康相談会のデータを用いて、住民の属性別の健康状態の解析、および被ばく量の推定とその健康状態の関係性について解析を行います。対象期間は、統計解析に十分なデータ数が得られると考えられる震災前過去約5年前から現在までの全例を対象とします。上記の健診および検診データを以下の協力施設と共同して解析を行います。データの受け渡しの際には結果以外の個人が特定されるデータの提供は行いません。匿名化は当院または検査を行った施設で行われますが、その施設間での対応表の受け渡しは行いません。

・個人情報保護について

本研究において用いられる情報はそれぞれの健診・検診を行った施設にて連結可能匿名化を行われたうえで、主たる研究機関である当院へ提供され、管理・保存されます。

・資料提供先

相馬中央病院 〒976-0016 福島県相馬市沖ノ内3-5-18

内科 森田知宏

福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション学講座・放射線医学県民健康管理センター健康調査支援部門リスクコミュニケーション室 〒960-1247 福島県福島市光が丘1番地
准教授・副室長 村上道夫、助教 竹林由武

東京大学大学院医学系研究科 国際保健学専攻 国際保健政策学
〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1
助教 野村周平

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野
〒606-8501 京都府京都市左京区吉田近衛町
博士課程 西川佳孝

エジンバラ大学 School of Social and Political Science
Old College, South Bridge, Edinburgh EH8 9YL, United Kingdom (イギリス)
博士課程 レポード・クレア

産業技術総合研究所 安全科学研究部門
〒305-8569 茨城県つくば市小野川16-1
主任研究員 小野恭子

・ 研究責任者

南相馬市立総合病院
〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町二丁目54番地の6
院長 及川友好

・ 参加拒否の自由

参加拒否は自由であり、随時参加の撤回が可能です。それにより不当な医療上の不利益は発生しません。
参加拒否をご希望される場合は、下記にご連絡ください。

・ お問い合わせ先

南相馬市立総合病院 〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町二丁目54番地の6
内科 坪倉正治
電話：0244-22-3181(代表)